

## 安全データシート (SAFETY DATA SHEET)

## 1. 製品及び会社情報

製品名:	ヒカリエース S
会社名:	昭光サイエンス株式会社
住所:	〒225-0012 横浜市青葉区あざみ野南 1-3-3
担当部門:	東日本営業所
電話番号:	045-913-6688
FAX 番号:	045-913-5802
緊急連絡先:	045-913-6688
推奨用途及び使用上の制限:	実験器具・容器の洗浄。使用制限なし。

## 2. 危険有害性の要約

## GHS 分類

物理化学的危険性:	分類できない
健康に対する有害性:	引火性液体 区分外
	自然発火性液体 区分外
	自然発熱性化学品 区分外
	皮膚腐食性・刺激性 区分 2
	眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 区分 2A
	※ 記載が無いものは「分類対象外」または「分類できない」に該当
環境に対する有害性:	分類できない

## GHSラベル要素

絵表示:	
注意喚起語:	警告
危険有害性情報:	皮膚刺激をおこす 強い眼刺激

## 注意書き

安全対策:	取扱説明書に記載の調製法に従い、作業溶液を調製すること。 換気の良い所で使用すること。 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。取扱後はよく手を洗うこと。
応急措置:	飲み込んだ場合、気分が悪い時は、直ちに医師に連絡すること。口を濯ぐこと。 皮膚に付着した場合には、多量の水と石鹸で洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合には、医師の診断/手当てを受けること。  
 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。  
 眼に入った場合は、水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用して  
 容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること  
 眼の刺激が続く場合には、医師の診断/手当てを受けること。  
**保管:** 容器の蓋をしっかり締め、密閉状態で、換気の良い冷暗所に保管すること。  
**廃棄:** 関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行うこと。

### 3. 組成成分情報

単一製品・混合物の区別: 本製品は混合物である

成分及び含量:

成分名	含量 (%)	官報公示整理 番号 (化審法)	官報公示整理 番号 (安衛法)	CAS 番号
生分解性キレート剤	2 ~ 5 %	—	—	—
非イオン性界面活性剤	7 ~ 11%	—	—	—
水	Balance	—	—	—

不純物及び安定化添加物: 非該当

### 4. 応急処置

**吸入した場合:** 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
 気分が悪い時は医師に連絡し、医師の診断/手当てを受けること。

**皮膚に付着した場合:** 汚染された衣類を脱ぎ、速やかに多量の水と石けんで洗うこと。  
 皮膚刺激が生じた場合には、医師の手当・診断を受けること。

**眼に入った場合:** 水で数分間注意深く洗う。コンタクトレンズを着用して容易に外せる場合は外し、  
 その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合には、医師の診断を受けること。

**飲み込んだ場合:** 口の中を水で洗浄し、コップ 1~2 杯の水または牛乳、あるいは生卵を飲ませて、  
 医師の手当を受けること。意識がない場合には、口から何も与えてはならない。

### 5. 火災時の措置

**消火剤:** 水噴霧、泡消火器、粉末消火器、二酸化炭素消火器、ハロン系消火器等  
**消火方法:** 一般火災に準ずる

### 6. 漏出時の措置

**少量の場合:** 砂または不燃性吸収剤で取り除き、布等で拭き取った後、大量の水で洗い流す。  
 漏出により濡れた床は滑りやすいので、スリップ事故の原因となる。

**大量の場合:** 必要に応じて漏出領域の換気を確保する。  
 漏出領域を盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。

**環境に対する注意事項:** 土壌、下水、地下水、河川等への放出を防ぐこと。環境中に放出してはならない。

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い:	換気の良い区域で使用する。 眼, 皮膚との接触を避けること。飲み込まないこと。取扱い後は十分に手を洗うこと。
保管:	容器を密閉し, 直射日光を避け, 換気の良い冷暗所に保管する。 ※直射日光により着色することがある

---

## 8. 暴露防止及び保護措置

設備対策:	換気装置を設置する。
管理濃度:	未設定
許容濃度:	未設定
保護具:	呼吸用保護具 必要に応じてマスクを着用すること。 手の保護具: 適切な化学物質耐性の保護手袋を着用すること。 眼の保護具: 化学飛沫用ゴーグル及び適切な顔面保護具を着用すること。 身体の保護具: 必要に応じて不浸透性防護衣を着用すること。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

外観:	無色~淡黄色透明液体
臭い:	僅かにレモン臭あり
pH:	6.5 ~ 8.5 (25 °C)
比重 (相対密度):	0.99 ~ 1.0 (25 °C)
曇点:	40 ~ 45 °C
引火点:	無し
発火点:	無し
爆発限界:	無し
可燃性:	無し
酸化性:	無し
溶解性:	水に可溶

---

## 10. 安定性及び反応性

安定性・安定性:	標準状態では安定と考えられる。反応性は低い。
燃焼または分解生成物:	二酸化炭素

---

## 11. 有害性情報

急性毒性:	利用可能な情報はない。
経口摂取による影響:	利用可能な情報はない。
皮膚腐食性及び皮膚刺激性:	皮膚への刺激 (赤み, かゆみ, 痛みを含む) が生じる。
眼刺激性:	接触により角膜損傷が生じる恐れがある。

皮膚感作性:	利用可能な情報はない。
生殖細胞変異原性:	利用可能な情報はない。
発がん性:	利用可能な情報はない。
生殖毒性:	利用可能な情報はない。
催奇形性:	利用可能な情報はない。

---

## 12. 環境影響情報

魚毒性:	利用可能な情報はない。
残留性と分解性:	生物分解性は良好。
蓄積性:	利用可能な情報はない。
その他の情報:	COD (Mn): 660 mg/L, BOD <sub>5</sub> :690 mg/L (1%水溶液)

---

## 13. 廃棄上の注意

関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行うこと。

---

## 14. 輸送上の注意

輸送上の注意事項:	容器の破損,液漏れが無いことを確認する。荷崩れ防止を確実にすること。
漏出時の措置:	6. 漏出時の措置を参照。

---

## 15. 適用法令

消防法:	非該当
毒物及び劇物取締法:	非該当
労働安全衛生法:	非該当
PRTR 法:	非該当
化審法:	非該当

---

## 16. その他,注意事項

本 SDS は取扱い等に関する情報提供を目的としたものであり,保証を意図して作られたものではありません。また,改訂日における情報に基づいて作成しておりますが,未知の危険・有害性があり得るため取扱いには充分注意してください。ご使用者各位の責任において,安全な使用条件を設定くださるようお願い申し上げます。

---